

第121回国立天文台運営会議議事抄録

日 時：2024年11月14日（木）11時00分～16時05分

場 所：国立天文台大会議室及びオンライン（Zoom）

出席者（会場）：吉田（議長）、兒玉（副議長）、生駒、鵜澤、大向、栗木、河野、齋藤、
田越、野村、本間、米倉、渡部 各委員

出席者（Zoom）：荒井、臼田、小林、住、深川、宮崎、山田、横山 各委員

欠席者：なし

オブザーバー：土居台長、藤田事務部長

【サイエンスレポート】

次のとおり、研究成果の報告があり、質疑応答を行った。

「すばる望遠鏡とJWSTで探る銀河系の果ての星形成」

（国立天文台アルマプロジェクト特任助教 泉 奈都子）

【台長等諸報告】

1. 研究教育職員の人事異動について

土居台長から、資料1に基づき、研究教育職員の人事異動について報告があった。

2. 台長諸報告

土居台長から、資料2に基づき、TMTに関するカンファレンスの開催について報告があった。

【議 事】

1. 前回議事抄録について

資料3に基づき、第120回議事抄録について内容を確認した。

2. 自然科学研究機構名誉教授候補者選考委員会の設置について

吉田議長から、資料4に基づき、自然科学研究機構名誉教授候補者選考委員会の設置について説明があり、原案のとおり承認した。

3. 2024年度個人業績評価委員会における台外委員の選任について

吉田議長から、資料5に基づき、2024年度個人業績評価委員会における当会議台外委員の選任と今後のスケジュールについて説明があり、当該委員を選出した。

4. 研究教育職員等の人事について

（1）研究教育職員の公募について

齋藤委員から、資料6に基づき、チリ観測所教授の公募について説明があり、質疑応答の後、公募文を一部修正することとし、承認した。併せて回収資料1に基づき、同公募に係る人事候補者選考会について説明があり、構成員を選出した。

(2) 研究教育職員の選考について

アルマプロジェクト主任研究技師の選考について、人事候補者選考会から、回収資料2に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

アルマプロジェクト 主任研究技師 1名

続いて、水沢V L B I 観測所助教の選考について、人事候補者選考会から、回収資料3に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

水沢V L B I 観測所 助教 1名

(3) 年俸制職員（特任教員）の選考について

齋藤委員から、A S T Eプロジェクト特任准教授の選考について、回収資料4に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

A S T Eプロジェクト 特任准教授 1名

続いて、生駒委員から、国立天文台フェローの選考について、回収資料5に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、2名を採用することとした。

(4) クロスアポイントメントについて（審議）

鵜澤委員から、資料7及び回収資料6に基づき、産業技術総合研究所とのクロスアポイントメントについて説明があり、承認した。

5. サイエンスロードマップ策定委員会にかかる規則制定について

齋藤委員から、資料8に基づき、サイエンスロードマップ策定委員会にかかる規則の制定について説明があり、原案のとおり承認した。

6. 将来計画策定プランについて

科学戦略委員会の本原委員長から、資料9-1～9-3に基づき、第Ⅲ期第11回及び第12回科学戦略委員会（2024年8月20日及び9月20日開催）における議論や第Ⅲ期における同委員会から当会議への答申について報告があり、質疑応答を行った。続いて、吉田議長から、資料9-5～9-6に基づき、当会議から科学戦略委員会及びサイエンスロードマップ策定委員会への諮問事項について説明があり、審議の後、原案を一部修正することとした。また、本原委員長から、資料9-4に基づき、提出されたLOIと今後の進め方について説明があった。

7. 報告事項

(1) 専門委員会委員の選出について

吉田議長から、資料10に基づき、プロジェクト評価委員会、研究交流委員会、科学戦略委員会にかかる委員の選出について報告があった。

(2) 人事ワーキンググループについて

吉田議長から、資料11に基づき、2024年10月1日に開催した第一回国立天文台人事ワーキンググループにおける議事について報告があり、質疑応答を行った。

(3) 2025年度台内予算編成方針について

齋藤委員から、資料12に基づき、2025年度の国立天文台予算編成方針について報告があった。

(4) 今後の開催日程について

資料13に基づき、次回は2025年1月28日（火）に開催することを確認した。

以上